

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成21年4月30日(2009.4.30)

【公開番号】特開2008-48456(P2008-48456A)

【公開日】平成20年2月28日(2008.2.28)

【年通号数】公開・登録公報2008-008

【出願番号】特願2007-271637(P2007-271637)

【国際特許分類】

H 04 W 36/38 (2009.01)

H 04 W 28/00 (2009.01)

【F I】

H 04 B 7/26 108 B

H 04 B 7/26 109 M

【手続補正書】

【提出日】平成21年3月13日(2009.3.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

高速ダウンリンク共用チャネル(HS-DSCeH)のセル変更を容易にするシステムにおいて、少なくとも1つのノードBに結合された遠隔ネットワークコントローラ(RNC)を含み、前記少なくとも1つのノードBは、少なくとも1つのユーザ機器(UE)にさらに結合されるシステムであって、

前記RNCに配置され、HS-DSCeHのセル変更が必要な時期を判定し、および前記セル変更の通知を生成する第1の無線リソース制御(RRC)ユニットと、

前記通知を受信し、各PDUの状況を示す状況メッセージを生成し、および前記状況メッセージを前記RNCに送信する前記UE内に配置される第2のRRCユニットと、

前記RNCに配置され、前記状況メッセージを読み取り、および該状況メッセージに基づいてPDUを前記UEに再伝送する無線リンク制御(RLC)ユニットと
を備えたことを特徴とするシステム。

【請求項2】

少なくとも1つのノードBに結合された遠隔ネットワークコントローラ(RNC)を含み、前記少なくとも1つのノードBが少なくとも1つのユーザ機器(UE)にさらに結合されるシステムにおいて、高速ダウンリンク共用チャネル(HS-DSCeH)のセル変更を容易にする方法であって、

前記RNCにおいて、HS-DSCeHのセル変更の必要性を検出するステップと、

前記セル変更について前記UEに通知するステップと、

前記UEにおいて受信データの状況を決定するステップと、

前記UEにおける前記受信データの状況に基づいて、状況レポートを生成するステップと、

前記UEから前記RNCに前記状況レポートを伝送するステップと、

前記RNCにおいて、前記状況レポートに基づいて、前記UEに伝送すべきデータを決定するステップと

を備えたことを特徴とする方法。